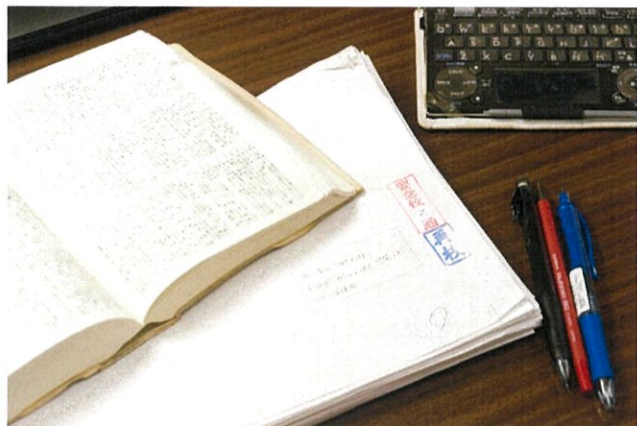


新潮社の校閲体験講座

講師 日埜英気 新潮社校閲部

現役校閲者と学ぶ、校閲入門講座です！

出版校閲とは何か、どのように行うのか、気を付けなければならない点は、などを現場のエピソードも交えてお話しします。さらに校閲実技も体験して頂けます。よくある間違いの実例や、迷ったときの対処法まで、現役校閲者の講師が丁寧に教えます。「校閲に興味があるがどんな仕事か知りたい」という初心者はもちろん「新潮社校閲部の仕事の流れを見てみたい」「今いちど初心にかえりたい」という経験者や一般の方もご受講頂ける、120分の一日集中講座です。



【日時】

2020年 11/17 (火)
19:00~21:00 全1回
(教室開場は30分前です)

※各自鉛筆、消しゴム、赤ペンをご用意下さい。

【受講料】

3,630円(税込)
※「新潮社の校閲講座」テキスト合本を一人一冊配付します。

お申し込みは

- ・お電話 **03-3266-5776** (受付時間: 平日10:00~18:00)
- ・新潮講座ホームページ (<https://kohza.shinchosha.co.jp/>)
(コンビニ払い、クレジットカード払いをお選びいただけます)

にて承ります。

2010042

ヨム、カク、ミル、シル
新潮講座

〒162-8711 東京都新宿区矢来町71
株式会社 新潮社 図書編集室
TEL 03-3266-5776(代表)
<https://kohza.shinchosha.co.jp/>



〈講師紹介〉

日埜 英気(ひの えいき)

1977年生まれ。早稲田大学第一文学部卒業。2004年新潮社入社。校閲部に配属されて以来、『新潮』『週刊新潮』などの校閲を担当。現在はノンフィクションや文芸の単行本を主に校閲している。2019年7月期~2020年1月期の「新潮社の校閲実践講座」の講師も務めた。

「出版校閲の仕事って?」

新潮社は約460人いる社員や嘱託、契約社員のうち、50人くらいが校閲部に所属しており、出版社の中でもかなり多い方だと思います。新潮社の創業者は今の大日本印刷で校正の仕事をしていたということもあり、校閲という部門をととても大事にしています。

新潮社の校閲体験講座では、文芸とジャーナリズムを二本柱にした出版校閲の現場で僕らが日々気を配っているポイントを中心にお話ししたいと思います。実際の原稿を使って校閲実技も

講師: 日埜英気(新潮社校閲部)

体験して頂きますので、お楽しみに。校閲という仕事を体験し、本や言葉への新たな興味や発見を持ち帰って頂ければうれしいです。

「新潮社の校閲講座」初代講師で、校閲者歴40余年の新潮社校閲部前部長井上孝夫による約60頁の合本テキストを配付します。大先輩の知恵と経験が詰まったテキストと、現役の第一線で働く世代が日々直面している事柄と、両輪でお話しできればと思います。

教室のご案内



<交通のご案内> 東京メトロ東西線「神楽坂」駅2番出口より徒歩30秒
<神楽坂教室住所> 東京都新宿区矢来町109 神楽坂ローズビル3F



新潮社の校閲講座
Illustration/Takao Inoue

☆日程が変更される場合がございます。ご了承下さい。

☆講師の病気、受講者の人数が一定数に達しないなど、諸条件によって中止になる場合があります。

☆個人情報は、受講連絡、講座企画の資料、弊社からの各種ご案内にのみ使わせていただきます。

☆お支払いいただいた受講料は、欠席の場合でも原則としてお返しいたしません。

☆神楽坂ブック倶楽部(KBC)会員は受講料が5%割引になります。